

平成31年度文化芸術による子供の育成事業-巡回公演事業-公演団体一覧

【C区分団体】

ブロック	分野	種目	公演団体名	対象学年				企画名	演目	複数年度実施
				小(低)	小(中)	小(高)	中			
C・D・E	音楽	オーケストラ等	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団	○	○	○	-	オーケストラ公演 <東京フィルがやってきた！>	アンダーソン:舞踏会の美女 ブラームス:ハンガリー舞曲第5番 他	

【A区分・B区分団体】

C	音楽	オーケストラ等	シエナ・ウインド・オーケストラ	○	○	○	○	みんなのハートは何拍子? ~オーダーメイド・プログラムで拍子を学ぼう! ~	リード:ギヤロップ 【2拍子】スーザ:ワシントン・ポスト 【3拍子】ハチャトゥリアン:バレエ音楽「仮面舞踏会」より「ワルツ」他	
C	音楽	オーケストラ等	東京交響楽団	○	○	○	○	オーケストラがあなたのまちにやってくる! -東京交響楽団地域巡回演奏会-	スメタナ:歌劇「売られた花嫁」序曲 小室昌広:「ディズニーのメロディによる管弦楽入門」 他	
C	音楽	オーケストラ等	新日本フィルハーモニー交響楽団	○	○	○	○	新日本フィルハーモニー交響楽団 -オーケストラ大発見コンサート-	ロッシーニ『ウィリアム・テル』序曲より「スイス軍隊の行進」 グリーグ/ペール・キントより「山の魔王の宮殿にて」 他	
C	演劇	児童劇	人形劇団むすび座	○	○	○	-	「アラビアンナイト～魔法のランプと明日のヒカリ～」	「アラビアンナイト～魔法のランプと明日のヒカリ～」 脚本/吉田篤司 演出/大野正雄	
C	演劇	児童劇	一般社団法人劇団野ばら	○	○	○	-	創作劇「あした あさって しあさって」	脚本 森 治美/かめおか ゆみこ 演出 香川 良成	
C	演劇	演劇	一般社団法人演劇集団ワンダーランド	○	○	○	○	現代演劇に参加する喜び	からくり権右衛門—日本のエジソン・技術で明治維新を創った男— 脚本・演出/竹内一郎	
C	演劇	演劇	トム・プロジェクト	○	○	○	○	「だいたい空」	「だいたい空」 作・演出:橋本二郎	
C	舞踊	バレエ	スターダンサーズ・バレエ団	○	○	○	○	シンデレラ	『シンデレラ』 原作:シャルル・ペロー 作曲:セルゲイ・プロコフィエフ 演出・振付:鈴木稔	
C	伝統芸能	歌舞伎・能楽	萬狂言	○	○	○	○	狂言鑑賞教室～狂言って面白い!～	【小学校・中学校 共通】狂言「柿山伏」狂言「附子」 【中学校のみ】語「奈須与市語」	
C	伝統芸能	歌舞伎・能楽	公益財団法人 大観能楽堂	○	○	○	○	初めての能楽 能「舍利(しゃり)」鑑賞会	1 部 ◆はじめての能楽 2 部 ◆能楽鑑賞「舍利(しゃり)」等	H30 (継続)
C	伝統芸能	邦楽	東京打撃団(和太鼓)	○	○	○	○	和太鼓 東京打撃団公演	1) 萬来(富田和明/作曲) 2) 焔迅(横山亮介/作曲) 3) 輪(露木一博/作曲) 他	
C	伝統芸能	邦舞	舞踊集団 菊の会	○	○	○	-	民俗芸能の魅力に迫る	①さなぶり荒馬(青森県) ②鹿躍(岩手県) 他	

※複数年度実施欄に「H29」の記載がある団体は平成29年度から、「H30」の記載がある団体は平成30年度から、「H31」の記載がある団体は平成31年度から3年間同じブロックで公演を行う団体です。

※<http://www.kodomogeijutsu.go.jp/junkai/kouen.html>から、団体のホームページや現在実施されている当初公演の情報を閲覧することができます。

平成31年度「文化芸術による子供の育成事業」出演希望調書(実演芸術)

種 目(いずれかに をつけて下さい。)

【音 楽】	合唱 <u>オーケストラ等</u> 音楽劇
【演 劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞 踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, を付してください。

A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C区分

複数申請の有無(該当する方に を付してください。)

あり ・ なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうしん とうきょうふいるはーもにーこうきょうがくだん ----- 公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 三木谷 浩史		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F (京王新線 初台駅)		
電話番号	03-5353-9521	F A X 番号	03-5353-9523
ふりがな 公演団体名	こうえきざいだんほうしん とうきょうふいるはーもにーこうきょうがくだん ----- 公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 三木谷 浩史		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F (京王新線 初台駅)		
制作団体 設立年月	明治44年3月		
制作団体 組織	役 職 員		団体構成員及び加入条件等
	[理事長] 三木谷浩史 [副理事長] 黒柳徹子 [専務理事] 石丸恭一 [常務理事] 工藤真実 [理事] 浮舟邦彦 大賀昭雄 大塚雄二郎 岸暁 篠澤恭助 田沼千秋 寺田琢 遠山敦子 野本弘文 韓昌祐 平井康文 宮内義彦 [監事] 岩崎守康 山野政彦 [評議員] 11名 [事務局] 22名		1) 団体構成員 [役員数] 29名 [団員] 136名 [団友] 50名 [事務局員] 22名 2) 主な構成員 [名誉音楽監督] チョン・ミンフン [首席指揮者] アンドレア・パッティストーニ [特別客演指揮者] ミハエル・ブレトニョフ [桂冠指揮者] 尾高忠明 大野和士 ダン・エッティンガー [レジデント コンダクター] 渡邊一正 [アソシエイト コンダクター] チョン・ミン [永久楽友・名誉指揮者] 大賀典雄
事務体制の担当	専任 ・ <u>他の業務と兼任</u>	本事業担当者名	事業部 大谷絵梨奈
経理処理等の 監査担当の有無	<u>有</u> ・ 無	経理責任者名	鈴木美絵

制作団体沿革	<p>明治43年に名古屋に発足した音楽隊を母体として、昭和13年12月に「中央交響楽団」を結成。昭和23年4月に「東京フィルハーモニー交響楽団」となり、昭和27年12月1日に財団法人として認可を受ける。平成24年4月1日に公益財団法人へ移行。日本で最も長い100余年の歴史をもち、約130名のメンバーでシンフォニーオーケストラとオペラ等の劇場オーケストラの両機能を併せもつ日本を代表するオーケストラ。「定期演奏会」や「午後のコンサート」「第九特別演奏会」などの主催公演の他、新国立劇場のレギュラーオーケストラとしてのオペラ・バレエ演奏、NHK や民放における放送演奏などによりホールに来場できない国内外の聴衆に音楽を提供しています。年間約400公演程の高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開し、クラシック音楽の普及に努めています。</p>		
学校等における公演実績	<p><u>音楽鑑賞教室</u> 教育委員会の委託による「音楽鑑賞教室」を毎年20公演程度開催。</p> <p><u>提携事業</u> 東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢市、新潟県長岡市との提携事業の一環として、青少年向けのワークショップ・公演を開催。</p> <p><u>子ども向け自主公演</u> 2002年～2013年、自主事業「こども音・楽・館」を実施。新宿区、渋谷区等近隣区域の小学校において(養護学校含む)アウトリーチも行いました。</p> <p><u>文化庁巡回公演事業</u> ・平成25年度「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」において16校で公演を実施した。 ・本事業のB区分採択となった平成26年度「文化芸術による子供の育成事業」以降5年間に渡り北海道・北東北地域を担当。東日本大震災の被災地域を含め、のべ99校で公演を実施。B区分採択の業務である、事業の広報活動も積極的に展開し、各地域の教育委員会と連携し応募団体増加へ貢献した。また、一般の方々へ事業の告知として、地域新聞社やTV局へのアプローチに力を入れ広報宣伝活動へ従事し大きな成果を挙げました。</p>		
特別支援学校における公演実績	<p><u>平成26年度</u> 「文化芸術による子供の育成事業(巡回公演事業)」にて、2校実施。 実施校:北海道白糠養護学校(釧路市)、岩手県立宮古恵風支援学校(宮古市)</p> <p><u>平成27年度</u> 長岡市との提携事業の一環として実施。対象:新潟県立長岡聾学校 東京都民間オーケストラ教育プログラム「東京都内に於ける特別支援学校コンサート」 実施校:東京都立光明特別支援学校</p> <p><u>平成28年度</u> 東京都民間オーケストラ教育プログラム「東京都内に於ける特別支援学校コンサート」 実施校:東京都立清瀬特別支援学校</p> <p><u>平成29年度</u> 「Music Program TOKYO」特別支援学校におけるオーケストラ公演 実施校:東京都立王子特別支援学校 長岡市との提携事業の一環として実施。 対象:長岡市立総合支援学校、長岡市立高等総合支援学校</p> <p><u>平成30年度</u> 「Music Program TOKYO」特別支援学校におけるオーケストラ公演 実施校:東京都立白鷺特別支援学校</p>		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	(有) ・ 無
申請する演目のDVDまたはWEB公開資料		(有) ・ 無	
公開資料有の場合 URL		DVDを提出いたします	
閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		ID: PW:	
Aの提出が困難な場合		今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料	有 ・ 無
		公開資料有の場合 URL	
	閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名:東京フィルハーモニー交響楽団】

対象	小学生(低学年・中学年・高学年)・中学生		
企画名	オーケストラ公演 <東京フィルがやってきた!>		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>・オープニング アンダーソン: 舞踏会の美女 ・楽器紹介(弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器の紹介) アンダーソン楽曲より ・指揮体験 ブラームス: ハンガリー舞曲第5番 ・ワークショップ : オケストラと身体を動かしてみよう!(体感する音楽体験=ボディパーカッション) シャーマン兄弟: It's a small world ベートーヴェン: 交響曲第5番「運命」より第1楽章抜粋(2020年ベートーヴェン生誕250年) ・ワークショップ : 日本唱歌を歌ってみよう!(日本の歌の魅力を再発見) 成田為三: 浜辺の歌 など 各校校歌 ・鑑賞 学校が選曲した楽曲の演奏(以下の中から選曲) ロジャース: サウンド・オブ・ミュージックより ムソルグスキー: 展覧会の絵 ドヴォルザーク: 交響曲第九番「新世界より」から第4楽章 ・アンコール : J.シュトラウス: ラデッキー行進曲 公演時間(90分)</p>		
著作権	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾の有無
演目概要	<p>70名からなるオーケストラの編成から、各セクション最小限の楽器数を取り出した小編成のオーケストラで演奏します。大編成のオーケストラでは気付かないような音と音との重なりや楽器の特徴などが分かりやすく、楽曲についても理解を深めることができます。多角的なアプローチとコラボレーションによって、クラシック音楽を「体感」できるプログラムです。</p> <p>・オープニング: これから始まる演奏会に児童の期待が高まるような華やかな音楽で開演します。 ・楽器紹介: 各楽器の音の出る仕組みや特徴をわかりやすく説明した後、弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器がフィーチャーされた曲を演奏します。 ・指揮体験: 耳馴染みのある演目で、オーケストラの指揮者の役割に挑戦、体験してもらいます。 ・ワークショップ : オケストラと身体を動かしてみよう!(体感する音楽体験=ボディパーカッション) クラシックの名曲である「運命」に合せたボディパーカッションをオーケストラの演奏に合わせて共演し、「聴く」だけではなく、身体表現と関連付けて「体感」する事により、相互の関係から理解を深めることができます。 ・ワークショップ : 唱歌を歌ってみよう!(日本の歌の魅力再発見) 「2020年東京オリンピック・パラリンピック」を2年後にひかえ、海外からの日本文化へ注目が集まる中、日本では「日本の芸術文化を見直し、世界へ発信」する動きが高まっています。日本唱歌は、明治維新後、西洋音楽を取り入れ学校の音楽教育のために作られ、100年経った今もなお、歌い継がれています。改めて紐解く事で、子供たちに美しい日本の言葉とその音楽の魅力を伝えます。また、児童にとって最も身近な歌である「校歌」を、歌詞の内容を理解して歌う重要性を認識しながら、豪華なオーケストラアレンジと共に歌います。これらの体験を通して、言葉を大切に感情込めて歌う心を養い、本物のオーケストラサウンドを体感し、感性豊かな心を育成します。 ・鑑賞: 各学校の教育方針に合せ、鑑賞教材を各学校に選曲していただきます。 ・アンコール: オケストラの演奏に合わせて手拍子をし、テンポや強弱などを体感します。会場全員でのアンコール演奏によって会場が一体となり、本演奏会が締めくくられます。</p>		
演目選択理由	日本の西洋音楽教育の原点ともいえるクラシック作品を中心に選曲しました。これらの作品を通し、楽器紹介・指揮体験コーナーを含め、オーケストラと音楽をより身近に体感し、興味を持っていただけるように工夫しております。		
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>・指揮体験コーナー 各校2~3名の児童に、ベートーヴェン: 交響曲第5番「運命」第1楽章の一部分を指揮し、オーケストラをとり仕切るマエストロ(指揮者)の役割を体験してもらいます。 ・ボディパーカッション 音楽の原点である打楽器を身体で表現することで、音楽への新たな興味を促します。 ・日本の唱歌を歌ってみよう! 成田為三: 「浜辺の歌」などの唱歌の歌詞を再認識し、オーケストラと共演し、豊かな感性を育てます。</p>		
出演者	<p>指揮者: 三ツ橋敬子 他 司会: 山本愛香、塚本江里子 他 管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団ミニオーケストラ 楽団員は別紙「東京フィルハーモニー交響楽団楽団員名簿」を参照下さい。</p>		
公演出演予定者数(1公演あたり)	<p>出演者: 21名 スタッフ: 3名 合計: 24名</p>	<p>機材等 運搬方法</p>	<p>積載量 2tまたは4t 車長 6m 台数 1台</p>

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書 をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(1.5~2時間程度)					
	到着	仕込み/リハーサル	本公演	内休憩	撤去	退出
	9時	9時~10時/12時~13時	14時~15時半	0分	15時半~16時半	17時
本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。 本公演前にリハーサルがある場合の仕込み時間を想定。						
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	20~400名程度まで対応可能です。(全学年対応)				
	本公演	20~400名程度まで対応可能です。(全学年対応)				
ワークショップ 実施形態 及び内容	1)ミニ・コンサート オーケストラや楽器の話を交えながら、本物の楽器の音色や歌唱を聴いていただきます。 2)自己表現:カラダと音楽 音楽を通して表現すること、音楽と身体表現を体感します。 3)日本の唱歌を歌おう:言葉と音楽 日本の唱歌の歌詞を理解し、言葉と音楽の関係と唱歌の魅力に迫ります。					
ワークショップ 実施形態の意図	小さな編成で音楽を鑑賞することで、解体された個別の音から、音楽への理解を深めるだけで なく、ハーモニー(協調性)の大切さを知る機会となります。また、音楽に合せたボディパーカッ ション(音楽と身体表現)や、日本唱歌を歌う(音楽と言語表現)等の体験が、「創造力、発想 力、コミュニケーション能力」の育成と、「連携・協働・共有」の体験の場となることを目指します。					
特別支援学校で の実施における 工夫点	演奏時間や共演内容を学校ごとに綿密に打ち合わせさせていただき、学校の特色に合わせ、 児童生徒への負担が大きくなるように留意しながら、最大の効果を生む公演を行えるよう、 様々な点で調整します。また、児童生徒の皆様と積極的に交流を図ってまいります。					
実施可能時期 はB区分申請 団体のみ	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

東京フィルハーモニー交響楽団 出演表

コンサートマスター 三浦 章宏、近藤 薫、依田 真宣

第1ヴァイオリン	ヴァイオラ	フルート	トランペット
小川 響子	須田 祥子	神田 勇哉	川田 修一
小島 愛子	須藤 三千代	齊藤 和志	古田 俊博
栃本 三津子	高平 純	吉岡 アカリ	杉山 眞彦
平塚 佳子	加藤 大輔	さかはし 矢波	前田 寛人
浅見 善之	伊藤 千絵	十亀 有子	
浦田 絵里	岡保 文子	名雪 裕伸	
加藤 光	曾和 万里子		トロンボーン
坂口 正明	高橋 映子		五箇 正明
佐藤 実江子	手塚 貴子	オーボエ	中西 和泉
鈴木 左久	中嶋 圭輔	荒川 文吉	辻 姫子
高田 あきの	蛭海 たづ子	加瀬 孝宏	石川 浩
田中 秀子	古野 敦子	佐竹 正史	平田 慎
津田 好美	村上 直子	佐藤 麻咲	山内 正博
中澤 美紀	森田 正治	杉本 真木	
中丸 洋子		三谷 真紀	
二宮 純		若林 沙弥香	チューバ
廣澤 育美	チェロ		大塚 哲也
弘田 聡子	金木 博幸	クラリネット	荻野 晋
松田 朋子	服部 誠	テョ・スンホ	
	渡邊 辰紀	アレクサンドロ・ペヴェラリ	ティンパニ&パーカッション
第2ヴァイオリン	高麗 正史	万行 千秋	岡部 亮登
戸上 眞里	石川 剛	荒井 伸一	塩田 拓郎
藤村 政芳	大内 麻央	黒尾 文恵	高野 和彦
水鳥 路	太田 徹	林 直樹	木村 達志
宮川 正雪	菊池 武英		幸西 秀彦
山内 祐子	佐々木 良伸		鷹羽 香緒里
石原 千草	長谷川 陽子	ファゴット	縄田 喜久子
出原 麻智子	渡邊 文月	大澤 昌生	船迫 優子
印田 千裕		チェ・ヨンジン	古谷 はるみ
太田 慶	コントラバス	廣幡 敦子	
葛西 理恵	黒木 岩寿	井村 裕美	ハープ
黒沢 誠登	小笠原 茅乃	桔川 由美	梶 彩乃
黒田 玲	遠藤 柁一郎	森 純一	田島 緑
榊原 菜若	岡本 義輝	吉澤 真一	宮原 真弓
高木 菜月	熊谷 麻弥		
二宮 祐子	菅原 政彦	ホルン	
原田 亮子	田邊 朋美	磯部 保彦	
山代 裕子	戸谷 翔太	齋藤 雄介	
吉田 智子	三好 美和	高橋 臣宜	
吉永安希子		今井 彰	
若井 須和子		大東 周	
渡邊 みな子		木村 俊介	
		田場 英子	
		塚田 聡	
		古野 淳	
		山内 研自	
		山本 友宏	

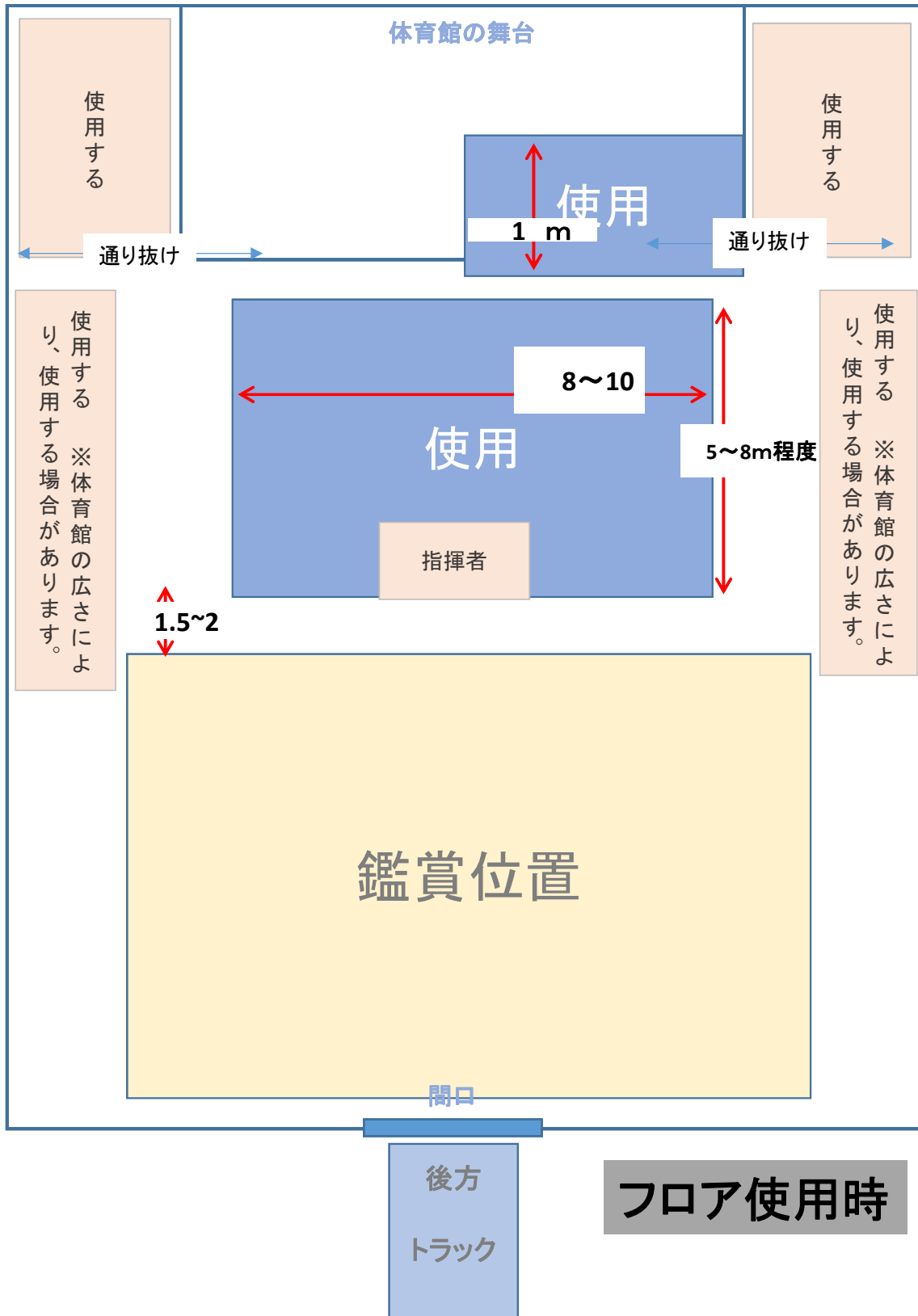
【平成31年度文化芸術による子供の育成事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	K119	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	C・D・E	区分	C区分
公演団体名	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団				制作団体名	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等								
控室について	不可	必要数 *	5室	条件	指揮者1室、司会者1室、コンサートマスター1室 オケ男性・オケ女性各1室(着替えがあるため)					
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数 *			2t又は 4tトラック	1台	大型バス			1台
	可				乗用車	5台程度				
	可	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2t又は4tトラック(幅2m22cm 長さ7m75cm 高さ3m33cm)					
	可	搬入車両の横づけの要否 *			要					
	可	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない					
	不可	搬入経路の最低条件			できる限りフラットで階段のない経路を希望します 雨風が当たらない屋根のある経路を希望します					
	/	理由			ティンパニやハーブなど大型楽器搬入のため 搬入時間を最短にするため					
	可	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば2階以上も可					
	不可	搬入間口について 単位:メートル		幅	2m		高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数			400名程度まで					
	可	学年の指定の有無 *			なし	指定学年 *		できる限り全学年		
	不可	所要時間の目安 単位:分			90分程度(公演時間が押さないよう、途中休憩はなし)					
	可	ピアノの調律・移動の要 否		指定位置へのピアノの 移動 *	要	※指定位置は会場設置図面に て御確認ください。				
	可			ピアノの事前調律 *	可能であればお願いします。					
本公演について	/	会場設営・本公演・メインプログラムの 所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイム スケジュール)の目安をご参照ください。					
	不可	鑑賞可能人数			400名程度まで					
	不可	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	8~10m	奥行	5~8m	高さ	指定なし	
	可				舞台袖スペースの確保 *		要			
	可	体育館の舞台を使用する 場合の条件			舞台袖スペースの条件 *		楽器ケース等が置けるスペース確保ができる状態			
	-				緞帳 *	不要	パトン *	不要		
	-	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由		-		
	-	ピアノの調律・移動の要 否		指定位置へのピアノの 移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面に て御確認ください。				
	-			ピアノの事前調律 *	-					
	可	フロアを使用する場合の 条件		バスケットゴールの設 置状況 *	可能であれば収納した状態でお願います。					
	-	公演に必要な電源容量			-		※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項									
	不可	冬時期に開催予定の場合は、会場と控え室にヒーターの手配をお願いする事があります。								

本公演会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの可否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	問わない(ただし室内を移動できること、段差が無いと尚良い)			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。